

地方創生

ひと・しごとを
創り出し、
活力ある下呂市に!!



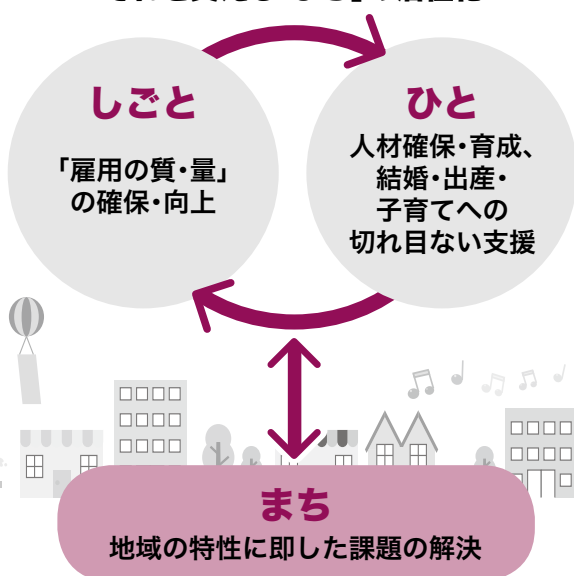
まち・ひと・しごと創生とは？

まち・ひと・しごと創生とは、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立するとともに、その好循環を支える「まち」に活力を取り戻す考え方のことです。

つまり、雇用の拡大などにより「しごと」が増加すれば、それに伴う人材の確保、さらには結婚・出産で「ひと」が増え、またそれが「しごと」の増加に還るという好循環が創り出せ、これにより「まち」も活性化するということです。

これにより人口減少と地域

「しごと」と「ひと」の好循環、
それを支える「まち」の活性化



経済縮小の克服を図ります。

国は、4つの基本目標を掲

げた総合戦略により事業を展開していきます。

開していきます。

～ 国のまち・ひと・しごと創生総合戦略の4つの基本目標 ～

基本目標 1 地方における安定した雇用を創出する

1

地方において若者向けの雇用をつくる

- ・若い世代における正規雇用労働者の割合の向上
- ・女性の就業率の向上

基本目標 2 地方への新しいひとの流れをつくる

2

東京圏への人口流出に歯止めをかけ、東京圏と地方の人口の転出入を均衡させる

- ・2020年までに東京圏から地方への転出を4万人増加
- ・2020年までに地方から東京圏への転入を6万人減少

基本目標 3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

3

若い世代が、安心して結婚・妊娠・子育てできるようにする

- ・第1子出産前後の女性の継続就業率の向上
- ・結婚希望実績指標の向上
- ・夫婦子ども数予定実績指標の向上・女性の就業率の向上

基本目標 4 時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

4

「小さな拠点」の整備や「地域連携」の推進

人口減少による消費・経済力の低下は、日本社会に大きな重荷となっています。国では、人口減少克服のため「まち・ひと・しごと創生」により、将来にわたって活力ある日本社会を維持することを目指しています。そして、この将来像の実現のためには、地方からの創生が必要不可欠であるとしてもしています。

下呂市では、国の理念に基づき、下呂市の特性に応じた「まち・ひと・しごと創生」に取り組んでいきます。

まずは、計画的に実行していくため「下呂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定に着手しました。

【経営管理部・企画財政課】

下呂市まち・ひと・しごと創生総合戦略

下呂市では、人口減少対策に対して、市のまちづくりの羅針盤としている「下呂市第2次総合計画（H27年度―H36年度）」で重点プロジェクトと位置づけ、既に取り組んでいます。

また、「まち・ひと・しごと創生」では、国は地方からの創生が重要としており、地

方公共団体に「地方人口ビジョン」と「地方版総合戦略」の策定を促し、その戦略の実施などに対し情報支援・財政支援・人的支援を行うとしています。

そこで、下呂市の人口減少対策を、より前進させるため、「下呂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定します。

総合戦略
2015～2019年度
(5か年)の
政策目標・施策

長期ビジョン
2060年に1億人程度
の人口を確保する
中長期展望

国

情報支援
財政支援
人的支援

下呂市まち・ひと・しごと創生総合戦略
2015～2019年度
(5か年)の
政策目標・施策

下呂市人口ビジョン
2060年までの
下呂市人口の
長期展望

下呂市

下呂市第2次総合計画(重点プロジェクト:人口減少対策)

下呂市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会

「下呂市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するにあたり、広い見地から構想したいため、「下呂市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会」を設置しました。

委員会は、産業・行政・教育・金融・労働・報道・地域などの分野を考慮した19人の委員で組織され、総合戦略の策定、検証、見直しなどについて検討します。

7月30日に、第1回の会議が開催され、策定に動き出しました。



▲第1回の会議で、意見交換をする委員
=下呂ふれあいセンター



総合戦略推進委員会委員長の
中島 登志男さん(秋原町宮田)

にお聞きしました



下呂市総合計画審議会を代表して委員に委嘱され、委員長に選任された中島さん。

若人が将来に希望を持てる市にしたいと意気込みを語られました。

事前に調査している高校生を対象にしたアンケート結果から、今の若い子たちは、地元に着があり郷土に残りたいと思っはいるものの仕事がないと感じているようであると分析され、こういった子たちのために、何か策を講じたいと感じているそうです。

委員は、様々な分野から選出されており、それぞれの分野で活躍してみえる素晴らしい方たちなので、意見はとても良いものばかりとのこと。

下呂市の総合戦略では、若い人の意見を大切にしながら策定し、定住やUターンなどに繋がりたいとし、医療や子育て支援などにおいて住みよい環境を作り出したいとも述べられました。